

この本を読んで下さる方へ 中村桂子 002

0 発見への情熱 010

第2世代のバイオたち 017

1 マリー・スクロッドフスカ・キュリー 018
スキヤタルの渦中での二度目のノーベル賞
ピエール・キュリーとの運命的な出会い
未亡人よりのも科学者として

2 リーゼ・マイトナー 053
トイレも使用禁止の研究生活
オットー・ハーンとパートナーを組む
亡命先での核分裂の発見

3 エミー・ネーター 092
女性版アルベルト・アインシュタイン
二〇世紀科学を基礎づけた無給講師
いつもの元気でアメリカにも順応

第3世代 127

4 ガーネア・ブドニツィン・コロ 128
妻との共同研究を自分の昇進よりも優先する夫
体内のエネルギー循環を明かす
ノーベル賞級のつわものぞろいの研究所

5 イレーヌ・ジョリオ＝キュリー 159
祖父に育てられた野生児
陽気なフレデリック・ジョリオ登場
人工放射能をついに発見

6 バーバラ・マクリントック

196

ノーベル賞級のはみ出し者
細胞の内側から世界を見わたす
理想の研究環境で動く遺伝子「を発見

7 マリア・ゲッペルト・メイヤー

256

世界の俊秀が憧れたゲッペンゲン小町
仕事も子供も社交も楽しむ生活
四〇代の輝かしい成果、原子核の殻模型

8 リタ・レヴィ・モンタルチニ

273

研究すみの卵はスクランブルエッグに
婚約者と別れてアメリカへ
ガン研究やアルツハイマー症に光をもたらす神経成長因子

9 ブロシー・クロフォート・ホジキン

305

鉄の女サッチャーも従った優しい天才
関節リウマチに痛む手で結晶構造の謎を解明
千客万来のホジキン家

10 呉健雄

343

娘を励ましつけた父
遠距離恋愛を美らせた
自然界のシムメトリーの破れ目を明かす

11 ガートルード・ベル・エリオン

376

感謝の手紙が元気のもと
核酸研究からガン治療薬の合成へ
名実ともに独立して抗ウイルス剤を開発

12 ロザリンド・エルシー・フランクリン

409

母と伯母が大学進学を応援
DNAの謎に挑む
知らぬ間にワトソンとクリックに機密データが渡る
ガンを押してウイルス研究に熱中

13 ロザリン・スミス・マン・ヤローウ

449

大科学者になり子供も生む八歳で決意
冷遇されても自分は「一流だ」なぞを思わぬ
ホルモン治療の可能性をひびきかす

ジヨスリン・ベルバーネル

論文指導者にノーベル賞をもたらしたハルサーの発見
地方公務員の夫について各地を転々
姓の使い方はつまくなかったけれど、市民大学で充実の日々

後記

訳者あとがき

中村桂子

中村友子

邦訳邦文参考文献

著者訳者紹介